



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 平成 26 年 7 月 15 日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課
085-0805
釧路市黒金町 7 丁目 5
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyoku/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

くしろ「木づな」プロジェクト

釧路短期大学の子育て支援ゼミとの連携事業を実施

～木製遊具のヒントを得るとともに、木育を伝えていくために

【概要】

釧路森林資源活用円卓会議では、地元産の木材の利用を増やすために、木製遊具の開発も行っています。このたび、釧路短期大学の子育て支援ゼミ（塚本研究室）が学生の教育の一環として、乳幼児を対象として実施している「おにいさん・おねえさんと一緒に遊ぼう！」に参加し、子どもたちが様々な遊具で遊んでいる様子を見学するとともに、先生や保護者のご意見やご要望を伺うことができました。

ここで得た知見を今後の課題の 1 つとして捉え、木製遊具の開発や、木育の推進に生かしていきたいと考えています。

なお、本件は釧路短期大学の協力を頂いています。

■ 場 所 釧路短期大学子育て支援ゼミ（北海道釧路市緑ヶ岡 1-10-42）

■ 協力先 釧路短期大学 0154-41-0131



▲子どもたちが遊具を使う状況や、木製遊具への意見などの聞き取り

【実施内容】

木製遊具の開発、及び、木育の推進に向けた取り組みの一環として、釧路短期大学の子育て支援ゼミが実施する「おにいさん・おねえさんと一緒に遊ぼう！」で、子どもたちが各種遊具を使う状況を見学し、塚本准教授、学生、及び保護者に、木製遊具への意見等の聞き取りを行いました。

この日は 0 歳～2 歳児が多かったことから、木の大切さを直接伝えることより、「子どもたちがどのように遊具を選び、どのように遊ぶか」を、学生のかかり方を含めて見学することに重点を置きました。

また、先生や保護者の方からは、木製遊具の価格や品質の問題、遊び方の工夫の余地についての指摘を頂きました。



▲ヒントをメモしようとするところを制し、自ら要望を書こうとする子（手帳にしっかり残りました）

参加者 得地ファニチャ工業(株)【得地】、丸善木材(株)【鈴木：木育マイスター】、釧路工業技術センター【瀧本】

【参考】

釧路短期大学の子育て支援ゼミの「おにいさん・おねえさんと一緒に遊ぼう！」は、教員の指導のもと、学生が乳幼児の一時保育を実施しています（平成26年度で5年目を迎えました）。詳細につきましては、釧路短期大学子育て支援ゼミのブログをご参照ください。

<http://kosodatashien.cocolog-nifty.com/blog/>

<釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、平成 17 年の 3 市町合併により、森林面積は約 10 万 ha（全道の市で 1 位）。まさに釧路市は「森林都市」。

「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を平成 22 年 11 月設置しました。

これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部産業推進室

（担当）佐藤 圭

TEL : 0154-31-4550

FAX : 0154-22-8972